

過剰な病床機能への転換を予定する医療機関について

医療機関名	東病院
所在地	球磨郡あさぎり町岡原北 9 4 6

平成 29 年度（2017 年度）病床機能報告

病床機能	基準日(2017. 7. 1)病床数	基準日後(2023. 7. 1)病床数
高度急性期	0	0
急性期	0	0
回復期	0	5 4
慢性期	5 4	0
合計	5 4	5 4

今後の予定

過剰な病床機能へ転換する理由
<p>【病床機能報告の「見直し」を行ったもの】</p> <p>当院の病棟は、ナースセンター 1 か所を囲むように 5 4 床ある。</p> <p>病棟単位の届出については、九州厚生局の許可と同様に、療養型は全て慢性期と思い、病床機能報告でも「慢性期」で報告をしていた。</p> <p>日頃から、在宅復帰へ向けた回復期の医療を行うようにしており、実際、在宅復帰率は今年の 2 月は 9 5 % という状況。</p> <p>そのため、実態に応じた報告を行うべきと考え、今後は回復期として届け出をすることとした。</p> <p>慢性期の患者もいるが、回復期に当たる患者の方が多いため、回復期としての報告が適切と判断している。</p>
その他（上記以外にある場合）